

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
物理基礎	2	2年 普通科(理系)	選択B 必修	改訂版 物理基礎 (数研出版)	リードα 物理基礎 (数研出版)

学習目標	自然界の法則を解明する物理学の基礎的な方法を学習する。また、物理学を学ぶことによって自然環境やエネルギーに関して様々な問題にも目を向けられる素養を身につける。
主な学習内容	教科書に従い、基本原理、法則を理解し、様々な現象を科学的に捉えた公式を用いて、問題を解決していく力を養う。また、大学受験において物理を受験する場合の実践力を身につけるため、応用問題にも取り組んでいく。
評価の 観点・規準	「思考・判断・表現」「知識・理解」に関しては定期考査を主な評価の判断材料とはするが、授業中に発問への答えが適切であったかどうかや小テストの点数が学習内容を十分理解しているかどうか、実験レポートの内容も自己の意見が取り入れていたり、疑問点が記載されていたりと十分な思考がなされているかどうかを判断材料として評価する。 「関心・意欲・態度」に関しては授業中の取組や質問の積極性、レポート等の内容に学習意欲が感じられるか等を主な評価の判断材料として評価する。 「観察・実験の技能」に関しては実験中の器具の取り扱い方が教員の指示に忠実かどうかや、後片付けに関しても熱心かどうか、また、レポートの内容も十分に実験の手順や意図を理解しているかどうか等を主な評価の判断材料とする。
評価の方法	「思考・判断・表現」「知識・理解」「関心・意欲・態度」「観察・実験の技能」について観点別に評価し、総合的に判断して成績をつけます。 ただし、実験等にはなかなか時間はさけないと思われるので定期考査重視となる。

学期	内容
1 学期	第1編 運動とエネルギー 第1章 運動の表し方 速度・加速度落体の運動 《中間テスト》
	第2章 運動の法則 力とそのはたらき・力のつりあい 《期末テスト》
2 学期	第1編 運動とエネルギー 第2章 運動の法則 摩擦を受ける運動から 第3章 仕事と力学的エネルギー 仕事まで 《中間テスト》
	第1編 運動とエネルギー 第3章 仕事と力学的エネルギー 運動エネルギーから 第2編 熱 第1章 熱とエネルギー 《期末テスト》
3 学期	第3編 波 第4編 電気 第5編 物理学と社会 《学年末テスト》

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	「物理基礎」に関しては履修条件はありませんが三年生で「物理」を履修する場合は「数学Ⅲ」の履修が必要となりますので注意して下さい。 ●スタンダード標準クラスは選択できない。
--	--